

授業科目	応用ビジネス英語				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	EN31705J		
開講年次	3・4年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	野中 誠司							
授業概要	この授業では、ビジネス英語入門で学んだ基本的なビジネス英語から発展した形で、企業事例研究を中心にビジネスにおける専門性および有用性の高い単語や表現を習得していきます。具体的には、日本における「ものづくり」企業の成功の軌跡と、多様な商品開発プロセスについての英文を読んでいきます。場合によっては、受講人数制限を行うことがあります。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネス頻出の単語および表現を理解し、口頭と文章での確に再生できる。 2. ビジネス頻出の単語および表現を活用して、英文ビジネス・レターや英文メールを作成できる。 3. ビジネスを取り巻く社会・経済環境の変化を理解し、自己のキャリア形成に有機的に活用できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	30	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	20	10				5	35	
知識・理解 (DP1-2)	20	10				5	35	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	5	5				5	15	
技能・表現 (DP5-2)	5	5				5	15	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスにおいて必要不可欠な単語や表現などを活用して、自分の意見や考えを迅速に会話や文書で表現できる。 2. ビジネスを取り巻く社会・経済環境の変化に関心を持ち、何が自己のキャリア形成にとって必要なのか的確に判断できる。 				<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスにおいて必要不可欠な単語や表現などを理解し、一定の準備時間を経て、会話や文書で活用できる。 2. 自己のキャリア形成を意識しながら、ビジネスを取り巻く社会および経済環境の変化に関心をもつことができる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	マツダ：広島から世界へー挑戦と開発の一世紀			講義		該当部分の予習および復習		60

2	マツダ：広島から世界へー挑戦と開発の一世紀	講義	該当部分の予習および復習	60
3	ハウス食品：西洋の味を食卓にー食を通じて人とつながる	講義	該当部分の予習および復習	60
4	ハウス食品：西洋の味を食卓にー食を通じて人とつながる	講義	該当部分の予習および復習	60
5	TOTO：トイレと、ともに。ー快適な水まわりを創造する	講義	該当部分の予習および復習	60
6	TOTO：トイレと、ともに。ー快適な水まわりを創造する	講義	該当部分の予習および復習	60
7	シマノ：もっと自然へ、もっと人へ。ー自転車文化と釣り文化の創造	講義 小テスト	該当部分の予習および復習	60
8	シマノ：もっと自然へ、もっと人へ。ー自転車文化と釣り文化の創造	講義	該当部分の予習および復習	60
9	サクラクレパス：走れ、クレパス列車ー子供たちに「彩り」をとどけて	講義	該当部分の予習および復習	60
10	サクラクレパス：走れ、クレパス列車ー子供たちに「彩り」をとどけて	講義	該当部分の予習および復習	60
11	オタフクソース：一滴一滴に性根を込めてーお好み焼きを世界へ	講義	該当部分の予習および復習	60
12	オタフクソース：一滴一滴に性根を込めてーお好み焼きを世界へ	講義	該当部分の予習および復習	60
13	トンボ：文化としての「制服」ー最良のユニフォームメーカーを目指して	講義	該当部分の予習および復習	60
14	トンボ：文化としての「制服」ー最良のユニフォームメーカーを目指して	講義	該当部分の予習および復習	60
15	前期のまとめおよび総復習	講義	該当部分の予習および復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	学習する内容は、すべてビジネスの現場に直結した即効性の高いものばかりです。また内容は多岐にわたりますので、それらを習得しようという高い学習意欲が求められます。			
テキスト	吉野成美 / Justin Harris / 井上治 / Paul Leeming, "Outstanding Monozukuri Companies in Japan," Shohakusha, 2019			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて講義の中で紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 履修登録者名簿をもとに、座席を指定します。座席位置について希望があれば、開講日に申し出て下さい。 英文の和訳など学習した内容は、教科書に直接書き込まず、すべてノートに記入して下さい。 さまざまなメディアを通じてビジネスに関するトピックに興味や関心をもち、まずは日本語で自分の意見や考えを形成し、発信できる能力を身につけるように心がけてください。 			
達成度評価に関するコメント	試験および小テストの内容については、授業の中で説明します。欠席等のあつかいについては、教務事項内の欠席の規定にしたがって適用します。詳細は開講日に説明します。			